



# 議会だより



市議会  
ホームページ

発行 鎌ヶ谷市議会  
 編集 議会だより編集委員会  
 〒273-0195  
 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号  
 電話 047(445)1191(直通)  
 FAX 047(445)2053

URL <https://www.city.kamagaya.chiba.jp/gikai/index.html>



(左から)  
教育福祉常任委員会委員長 議長

新型コロナウイルス感染症対策を図りつつ、令和4年鎌ヶ谷市成人式が挙行され、708人の新成人が出席されました。

## 12月会議

**鎌ヶ谷市職員の服務の宣誓に関する  
 条例及び鎌ヶ谷市固定資産評価審査  
 委員会条例の一部を改正する条例の  
 制定についてを可決しました。**

この条例は、行政手続の効率化を図ることを目的として、これまで必要としていた、押印等の手続の廃止、その他所要の改正をしようとするものです。

今会議では、市長から提出された議案等15件について審議しました。可決された議案は、松戸市ほか5市消防指令事務協議会の廃止に関する協議についてなどです。

## 12月 第2回会議

**新型コロナウイルス感染症の影響を踏  
 まえた支援を実施するための鎌ヶ谷市  
 一般会計補正予算を可決しました。**

子育て世帯への生活支援として、子ども1人当たり10万円の給付のうち、5万円分は12月会議で議決されました。今回の補正予算では、令和3年12月15日に、全て現金による給付が可能となったことを踏まえて、残りの5万円分についての予算を追加し、令和3年12月27日に10万円を一括給付する子育て世帯への臨時特別給付金に要する経費などが計上され、審議しました。

(審議の結果等は4面に掲載)

## 鎌ヶ谷市議会キッズページを 作成しました。

子どもたちに市議会を身近に感じてもらうために、市議会の概要を分かりやすく紹介した市議会キッズページを作成しました。市議会ホームページでご案内していますので、ご覧ください。



鎌ヶ谷市議会キッズページ  
(印刷用)の表紙

## 人権擁護委員の 推薦について

現委員の任期満了に伴い、新たに眞田学氏を推薦することに意見を求められ、適任としました。

## 12月会議日程

11月25日(木)	開	会議期間の決定
28日(日)	議案の提案説明	議案の提案説明
30日(火)	お知らせ号発行	お知らせ号発行
12月1日(水)	議案に対する質疑	議案に対する質疑
2日(木)	総務企画常任委員会	総務企画常任委員会
3日(金)	都市市民生活常任委員会	都市市民生活常任委員会
6日(月)	教育福祉常任委員会	教育福祉常任委員会
7日(火)	一般質問	一般質問
8日(水)	一般質問	一般質問
10日(金)	委員長報告	委員長報告
	追加議案の上程	追加議案の上程
	質疑・討論・採決	質疑・討論・採決
	散会	散会

## 12月第2回会議日程

12月24日(金)	開	会議期間の決定
	議案の提案説明	議案の提案説明
	質疑・採決	質疑・採決
	散会	散会

次回の3月会議は2月17日(木)に開議予定です。

# 市政に関する一般質問 12月会議は17名の議員が質問

## 令和4年度予算編成について

小易和彦 議員

**問** 対象を高校生等までに拡充した子ども医療費助成制度や、多子世帯に対する保育料及び学校給食費の軽減は、子育て世帯への支援として有効な事業であると考えます。令和4年度以降、これらの事業についての市長の考えを伺います。

**答** これらの事業は、未来を担う子どもたちの健全な成長のために大変重要な施策と捉えています。こうした取り組みにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯の支援、ひいては子育て世代、働き盛りの世代の流入促進にもつながるのではと期待しています。最終的には予算編成の中で決定していきます。

## ひとり親家庭への支援について

松澤武人 議員

**問** 養育費の確保を図るための、ひとり親家庭への支援策を伺います。

**答** 養育費の取決め内容の債務名義化を促進し、継続した履行確保を図るとともに、ひとり親家庭の生活の安定やひとり親家庭で育つ子どもの健全な成長を目的として、令和3年4月より、養育費に関する公正証書等の作成に必要な費用を助成する制度を実施しています。

**問** 助成制度の執行状況について伺います。

**答** 助成金額の上限を2万3千円と設定しており、令和3年4月から11月末までに3件、約4万3千円の助成を行いました。

**問** 面会交流の支援について伺います。

**答** 養育費相談支援センターの協力のもと、個別相談会を実施しています。

## 市道20号線(くぬぎ山自衛隊官舎前) 拡幅工事について

土屋裕彦 議員

**問** 事業完了に向けた今後の予定について伺います。

**答** 本事業は、平成26年度に整備計画を策定してからおおむね7年が経過しています。地域の方から整備についての強い要望をいただいている中で、進んでいないことは大変申し訳なく思っています。市としても、早期に整備する必要があると認識しているため、引き続き鋭意用地取得に係る協議や工事を進め、早期の完成を目指していきます。

**問** 用地を取得しなければ事業は進まないとのことですが、この問題解決に対する力強い決意を市長に伺います。

**答** 用地取得については陸上自衛隊松戸駐屯地との協議を進めていきますが、一日でも早い整備に向け、私も様々な機会を捉えて関係機関に働きかけを行うなど鋭意取り組んでいきたいと考えています。



ますが、特に重要な施策として、令和4年度以降の継続に向けて取り組んでいきたいと考えています。



実施しているほか、母子・父子自立支援員が面会交流の必要性、実施方法、取決め方法などの相談に応じるとともに、必要な情報提供などの支援を行っています。



## 行政事務のデジタル化と行政手続きのオンライン化について

矢崎悟 議員

**問** デジタル庁の創設により行政手続きのオンライン化は、加速度的に進んでいくと考えますが、期待される効果について伺います。

**答** 窓口に来ることなく、自宅のパソコンやスマートフォンなどから、夜間、休日を問わず、自分の都合のよいときに申請や届出が可能となるほか、マイナンバーカードの電子証明書を利用して申請することで、これまで必要であった本人確認書類などの添付が不要となるなど、さらなる利便性の向上が期待されます。

**問** スマートフォンやマイナンバーカードの使い方など高齢者等のデジタル活用を支援



する講習会の開催について、市の取組の見解を伺います。

**答** 本市では、令和3年度から国の補助事業として10の携帯ショップで実施しています。今後は、今年度の実施状況やその成果を見極めながら国や他の自治体の実施状況等を検証していきます。

## 自治会について

中村潤一 議員

**問** 自治会加入率の推移と加入率低下の要因を伺います。

**答** 加入率は、平成29年度が約63.9%、令和3年度が約57.9%と6%減少しています。加入率低下の要因としては、加入しない若い世代や、役員などを引き受け難いことを理由に脱会する高齢者が多いことなどが考えられます。

**問** 加入促進の取り組みとその成果について伺います。

**答** 市と自治会連合協議会の協働で、毎年2月を自治会加入促進月間として周知活動を行っています。令和2年度はコロナ禍で中止しましたが、過去には宅地開発時のチラシ配布などにより、新たな加入申込みがありました。

**問** コロナ禍の自治会活動と課題を伺います。

**答** 従来の方法での地域活動



## 鎌ヶ谷市のデジタルサービスについて

森谷宏 議員

**問** 本市におけるデジタル決済の納付方法について伺います。

**答** 本市のキャッシュレス決済における納付方法は、スマートフォンを使用し、インターネットバンキング決済及びクレジットカード決済が選択できます。

**問** 市ホームページは、コン

## 道路行政について

後関俊一 議員

**問** 道路附属物の点検方法について伺います。

**答** 週1回の道路パトロールによって、道路附属物の変形や異常の有無を目視により確認し、異常等があれば、触診、打音などにより状態を把握しています。特に、ポルトの緩みや脱落、溶接した箇所腐

**問** 鎌ヶ谷市都市計画マスタープラン全体構想(案)について

**答** 鎌ヶ谷市都市計画マスタープラン全体構想(案)では、現在の都市計画マスタープランにはなかった新たな視点が含まれています。特に、緑を都市のインフラと捉えて整備していくという視点は非常に大切だと思いますが、本市のグリーンインフラについての

## 認知症対策について

伊福幸一 議員

**問** 認知症の早期発見のため、高齢者が自宅から電話で気軽にできる認知機能テストや、デジタルツールを使用した脳の健康チェックの導入について、市の見解を伺います。

**答** 認知症の早期発見などの効果が期待されるため、認知機能の低下が発見された方への支援体制の整備等も含めて調査研究していきます。

**問** 認知症の予防対策として、指先や脳を使うことにより認知機能の向上などが期待される

テントのちよつとした工夫で、市民が必要な情報にアクセスしやすくなると思いますが、市の見解を伺います。

**答** 個々のコンテンツにおいては、さらなる改善の余地があり、視覚的に分かりやすいホームページとなるよう取り組んでいきます。具体的には、文章のみの説明によることなく、説明文と並行してQ&Aの掲載や囲み線の使用など、全庁的に周知を図っていきます。

**問** 道路附属物の計画的な維持管理について、市の見解を伺います。

**答** 本市では、国土交通省が策定した要領に基づき、道路附属物の点検を実施していますが、点検時期や修繕などが一時的に集中するなどの課題があるため、計画的な維持管理に取り組みたいと考えています。

り組みとして掲げています。この分野別方針のうち、緑と水のまちづくりの方針では、森とスポーツ・レクリエーションゾーンの形成、公園等の整備充実、緑あふれるまちづくりの推進を掲げており、これらの取り組みがグリーンインフラにつながるものと考えています。

**問** eスポーツの講座や、しりとりに計算と運動を組み合わせた認知機能訓練のヨガやサイエンスの導入について、市の見解を伺います。

**答** 高齢者が楽しみながら取り組め、参加者同士のコミュニケーションを図ることで幅広く活性化される効果があると考えられるため、介護予防事業の中で活用も含めて調査研究していきます。

### 青少年の健全育成について

鈴木 哲也 議員

○ ネットパトロールを行う目的を伺います。

○ ネット上でのいじめ、非行、犯罪などのトラブルを早期に発見することにより、青少年が犯罪被害に巻き込まれない、もしくは加害者とならないよう、学校や関係機関と連携を図りながら、指導を行うものです。

○ 総合基本計画の前期計画では、ネットパトロールの活動件数の目標値を3千500件としています。目標達成に向

### 鎌ヶ谷市歩道等総合整備計画について

葛山 繁隆 議員

○ 鎌ヶ谷市歩道等総合整備計画の目的について伺います。

○ 道路における歩行者等の通行環境の整備は、市民の命を守る観点から大変重要であり、交通安全対策や道路整備を行っています。歩道の整備は、用地の確保や多額の費用がかかるため、完了まで長期にわたることから、即効性のある対策とはならないのが現状です。そのため、歩道がない幹線道路や生活道路などにお

### 聴覚障がい者(児)の施策について

佐竹 知之 議員

○ 既に助成対象となっていない障がい者や生活保護世帯以外で、高齢聴覚者に補聴器購入の助成をしている自治体は、県内で、船橋市と浦安市の2市のみであると以前の一般質問において確認しましたが、その後、自治体数に変化はないか伺います。

○ 国では、医師等の診療や治療を受けるために直接必要な補聴器の購入費用を医療費控除の対象としています。市

○ 県内では船橋市と浦安市の2市で、現在も変化はあり

### アフターコロナにおける本市の課題と対応策について

河内 一朗 議員

○ 高齢者の孤立を回避するためにオンラインの活用も一つの手段と考えますが、市の見解を伺います。

○ 新しい生活様式に沿った介護予防の取り組みの一つとしてオンラインの活用は重要なものと考えています。先進的に取り組んでいる機関等もあることから、情報を収集し、活用いただけるよう取り組んでいきます。

○ 子どもたちがSOSを出しやすい環境の整備やSOSの出し方に関する教育について伺います。

○ 悩みを自分だけで抱え込まず、周りへ助けを求めめるなどSOSの出し方に関する教育を推進するほか、ネットパトロールの実施、スクールカ

### 子どもに係る国民健康保険料等の均等割額の軽減措置の導入について

松原 美子 議員

○ 全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の改正により、国民健康保険料の軽減対象となる子どもの人数と世帯数を伺います。

○ 均等割保険料の軽減対象は未就学児であり、令和3年10月20日現在の人数は561人、世帯数は432世帯です。

○ 均等割保険料の軽減実施に必要な予算とその財源について伺います。

### インターネット議会中継を配信しています

市議会では開かれた議会を目指し、本会議の様相を生中継及び録画中継により配信しています。

市議会のホームページから、ご覧になれます。

○ 鎌ヶ谷市議会のホームページアドレス及び二次元コードは1面に掲載しています。

### 鎌ヶ谷市は地球温暖化対策として温室効果ガス削減に向けて具体的にどう取り組んできたか、また今後の方向性を問う

津久井 清氏 議員

○ 本市の事務事業における温室効果ガス排出量の変化について伺います。

○ 2010年は約3千700トンCO<sub>2</sub>でしたが、2014年度以降は4千トンCO<sub>2</sub>を超え、増加傾向となっています。

○ 温室効果ガス削減に向けた太陽光発電などの導入状況について伺います。

### 障がい者理由とする差別の解消の推進について

富田 信恵 議員

○ 障害者差別解消法において行政機関や民間事業者にはどのようなことが求められていますか。

○ 1つ目として、障がい者理由として、正当な理由なくサービスの提供を拒否したり、制限や条件をつけるような行為の禁止があります。2つ目として、障がいのある人から何らかの配慮を求められた場合に過重な負担とならない範囲で社会的障壁となるものを取り除く合理的配慮の提供が

### 3回目の新型コロナワクチン接種における課題と対応について

宗川 洋一 議員

○ 1、2回目の接種での課題や反省点を踏まえた3回目接種の対応について伺います。

○ 予約の取りにくさを解消するため、コールセンターやウェブへの予約が一時期に集中しないよう、接種券の発送を5千通前後に調整し、段階的に発送します。さらに、発送数に応じた予約枠を数か月単位で設定します。また、コールセンターの回線数を増設することを検討します。

### 3回目接種での新たな課題について伺います。

○ 1点目は、ファイザー社製のワクチンとモデルナ社製のワクチンの交互接種への対応、2点目は、2種類のワクチンの配分量の課題、3点目は、インフルエンザワクチン接種との接種間隔を原則13日以上空けることの周知、4点目は、対象年齢の引下げ等、今後の国の接種体制の変更への対応などが考えられます。



第4次鎌ヶ谷市歩道等総合整備計画



は、太陽光発電システムが58件、リチウムイオン蓄電池システムが47件などで市民の関心の高さがうかがえます。

○ 補助金の額を拡大してほしいと考えますが、市の見解を伺います。

○ 補助金があることで、市民がCO<sub>2</sub>排出削減策に取り組みやすくなることから、必要な予算の確保に努めていきます。

害物の除去や通路の確保など、可能なところから協力的にいただけるよう、商工会に呼びかけたいと思います。



# 議案に対する質疑

## 各会派の代表者が市長の提出 議案に対して、質疑しました。

### 政友会 土屋 裕彦

#### ○議案第8号

**問** 3回目となる新型コロナウイルスワクチンの追加接種の概要を伺います。

**答** 国の方針では、18歳以上で2回目接種完了から原則8か月が経過した方を対象としており、本市においても国のスケジュールに従い、令和3年3月及び4月に2回目接種を完了された方を、12月から3回目接種のはじめの対象者とし、順次進めていきます。

**問** 接種券については、令和3年12月の対象者884人に対し、11月18日に送付しました。今後、3回目接種の対象月に合わせて、予約時に混乱することがないように調整し、順次発送してまいります。

**問** 接種の予約は、1、2回目接種と同様に、3回目接種用の接種券が届いた方からコールセンターへの電話予約、ラ

インやウェブでの予約、市が代行予約する予約サポートを行うほか、かかりつけ医をお持ちの方などは医療機関へ直接予約する方法とします。

1、2回目接種の課題を踏まえ、予約を取りやすくする対策として、対象者が多い月は3回目接種が可能となる日に合わせて、接種券の発送を5千通前後になるよう調整し、発送数に応じた予約枠を確保して段階的に発送します。また、対象者の多い月はコールセンターの回線数を増設することも検討しています。

3回目接種については、対象年齢の引下げなど、今後とも国の方針が変更されることが予測されることから、国の動向を注視し、市民へ迅速かつ丁寧な情報提供を図ってまいります。

**問** 長期優良住宅建築等計画の認定を受けるメリットを伺います。

**答** 住宅ローンの金利の引下げ、税の特例措置として登録免許税の税率の引下げ、固定資産税の減税措置期間の延長などがあります。また、共同住宅については各戸ごとの認定から1棟での認定となり、

書を作成する負担が軽減されるだけでなく、窓口などの人との接触機会の減少や待機状態の緩和を図ることができ

ます。

さらに、コンビニ交付では住民票、印鑑登録証明書のほか、税証明、戸籍謄抄本など取得できる証明書の種類も増え、登録のコンビニで全国どこでも取得することができ

ます。

また、自動交付機の終了までの間、マイナンバーカード

を利用したコンビニ交付サービスなどにスムーズに移行できるように、周知期間を長く取

ることで、自動交付機の利用者に対して、丁寧な説明や周知を行うとともに、市庁舎に設置予定のキオスク端末はコンビニに設置されているもの

と同一であることから、操作方法が分からない来庁者には職員が操作方法を説明することで、利用方法を覚えていた

だけるため、今後のコンビニ交付率の向上につながるものと考えています。

**立憲民主党 津久井 清氏**

**○議案第3号**

**問** 今回の条例改正は押印廃止に向けたものですが、今後も押印を必要とする行政手続はありますか。

**答** 押印の廃止をしない行政手続の主な事例には、見積書、納品書、請求書等の金銭支払いに係る書類の押印、契約関連手続における押印、また登

記、登録印の押印などがあり、これらについては各書類の真意性、真正性を担保する必要

があることから、当面の間押印を求めるとします。

これらの廃止をしない押印については、今後も国や近隣自治体の動向を注視し、対応してまいります。

**未来フォーラム 佐藤 剛**

**○議案第7号**

**問** 長期優良住宅建築等計画の認定を受けるメリットを伺います。

**答** 住宅ローンの金利の引下げ、税の特例措置として登録免許税の税率の引下げ、固定資産税の減税措置期間の延長などがあります。また、共同住宅については各戸ごとの認定から1棟での認定となり、

手続きが合理化されました。さらに、災害配慮の基準が創設されたことに伴い、自然災害のおそれがあると想定される地域については原則認定を行わない、または必要な措置を求めて認定するなどの配慮を求めることで市民の安全の確保につながるメリットがあります。

同様の対応が可能なこと、また本市が単独で整備することが困難な最新の装置やシステムの共同運用が可能となること

とです。

課題については、松戸市ほか9市消防指令事務協議会では、各市の意向を尊重しながら定期的に会議を重ね、消防指令業務を運用していることから、現在のところありません。

**日本共産党 松原 美子**

**○議案第12号**

**問** 消防指令事務が松戸市ほか9市消防指令事務協議会に移管され、10市に広域化したことによる効果と課題を伺います。

**答** 広域化したことによる効果は、本市の救急車が全て出動したときには、自動的に近隣市から応援を受けることができること、もし本市で大規模な災害が発生した場合にも

## 子ども議会が開催されました

令和4年1月25日に、鎌ヶ谷市議会本会議場において「子ども議会」が開催されました。市内の小中学生が議員として参加し、夜間の小児救急や市内の緊急放送などについて、市長をはじめ執行部に対する活発な質問が行われました。



### 令和3年12月会議の審議結果一覧

議案番号等	件名	審議結果	
議案第1号	鎌ヶ谷市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第2号	鎌ヶ谷市職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	賛成多数
議案第3号	鎌ヶ谷市職員の服務の宣誓に関する条例及び鎌ヶ谷市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第4号	鎌ヶ谷市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第5号	鎌ヶ谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第6号	鎌ヶ谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第7号	鎌ヶ谷市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第8号	令和3年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第9号)	原案可決	賛成多数
議案第9号	指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
議案第10号	指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
議案第11号	指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
議案第12号	松戸市ほか5市消防指令事務協議会の廃止に関する協議について	原案可決	全会一致
議案第13号	令和3年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第10号)	原案可決	全会一致
議案第14号	避難所備蓄品の購入について	同意	全会一致
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	全会一致

### 令和3年12月第2回会議の審議結果一覧

議案番号等	件名	審議結果	
議案第1号	令和3年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第11号)	原案可決	全会一致

※審議の詳細な内容については、2月中旬に市議会ホームページに掲載される会議録をご覧ください。

(お知らせ) 次の定例会議号は、5月15日(日)発行予定です。